

平成21年度京都市環境影響評価審査会第2回計画段階環境影響評価小委員会  
議事録

日 時 平成21年10月23日（金） 午後1時30分～3時30分  
場 所 京大会館 1階 SR室  
出席者 池田委員，岩嶋委員，武田委員，平松委員，増田委員，山田（春）委員，和田委員  
欠席者 板倉委員，笠原委員  
事務局 瀬川担当部長，照岡係長，南，上田  
傍聴者 0名

内 容

事務局 定刻になったので，平成21年度京都市環境影響評価審査会第2回計画段階環境影響評価小委員会を開催させていただく。

議題に入る前に前回の小委員会以降の状況について簡単に説明する。

要綱に基づき，報告書案の縦覧を8月18日から9月16日まで，環境企画部環境管理課と循環型社会推進部循環企画課で実施し，縦覧件数は4件であった。市民意見の提出はなかった。また，要綱に基づく説明会を9月16日に市役所内の寺町会議室で実施した。参加者は4名であった。

では，武田小委員会会長，進行方よろしく願います。

小委員会会長 早速だが，審査を行っていきたいと思う。前回，前々回の審査会での議論に，個別に各委員から寄せられた意見を含めて，事務局がまとめを作成しているのので，まずそれについて事務局から説明願いたい。

事務局 （資料1を読み上げ）

小委員会会長 以上について，何か意見・質問はないか。

委員 15pの検討結果の第3のところだが，始め2行はプロセスが適正であり，次は内容がほぼ適正であるという解釈でいいか。

事務局 プロセスとは技術指針にのっとって行われたということである。後段については，次に述べる部分に関して課題が残るが，その他の部分に関してはほぼ適正であるということである。

委員 その2行に予測，評価が適正に行われていると認めるというのは内容まで入り込んでいるのではないか。3，4行目にある「おおむね適正である」というのは余分ではないのか。後段については，「但し次の事項を指摘する」とだけでもいいのではないか。補足について併せて検討した結果というのは，審査会等での計画部局からの説明も併せて検討した結果となり，なんとなく抵抗を感じる。

委員 池田先生に，先ほどの意見について質問だが，最初の部分の「予測評価が行われていると認められる」の「予測評価」の部分がまずいということか。「予測」の部分にとどめておき，「評価」まで踏み込むとまずいのか。

委員 適正にという言葉が二つ出てくるのはしっくり行かない。

委員 「おおむね適正に判断する」というのは上の行に持っていけばどうか。で，後段に「指摘事項は以下の通りである」という風にすればどうか。

委員 上のほうの「適正」という言葉は複数案の設定等も適正であり，予測評価につ

いても適正であると意味になっている。

委員 最初のほうの「適正に」を取って、淡々と審査の結果の指摘事項を書いてもいいと思う。

委員 最初の方の「適正に」を取るのがいいのか、後ろのほうの「適正である」を取るのがいいのか。事務局の方で、もう一度考えていただきたい。

事務局 最初のほうの「適正」を取って、プロセス、予測までは適正に行われている。後段のほうも「適正である」を取って、以下のことを指摘するという形でいいか。

委員 検討結果だから、いいかどうかという判断もあっていいのではないか。適正であると判断すると。

事務局 おおむね適正であるが、何点か指摘があるという形ではどうか。

委員 最初のほうの「適正」を取れば、それでいけると思う。

委員 「以下の事項を除いて概ね適正」という言い方だと、除かれた部分はいつ適正になるのか。

委員 「除き」というのは、強すぎる言い方のような気がする。

委員 「おおむね適正であるが、しかしながら次の事項が～」という表現がいいのではないか。

小委員会会長 最初の部分の表現については、以上により事務局で整理いただきたい。

その他、このとりまとめ案には、先生方の意見がほぼ含まれているとは思いますが、何か意見はあるか。

委員 全般的事項の最初の段落であるが、「報告書案について」と最後の「可能な範囲で示すこと」がどうもつながらない。「報告書案には～示すこと」ならつながるが。

もうひとつ、「市民等に対して分かりやすい表現」というのは、市民を馬鹿にしている印象を与えるので「市民等」を抜いてはどうか。

小委員会会長 終了予定時間には少し早いですが、議論も出尽くしたようなので、本件に関して、小委員会での審査は終了とさせていただきます。とりまとめについては、本日の意見を加味し、私と事務局で字句等修正の上、審査会にて報告する。

(委員了承)

小委員会会長 事務局のほうから何かあるか。

事務局 第2回の審査会については、11月の中旬頃の開催を予定している。

その場で、本日議論いただいた、「とりまとめ」の内容について報告いただき、この案をもとに、答申について議論いただく予定である。

(部長あいさつ)

小委員会会長 これにて、平成21年度京都市環境影響評価審査会第2回計画段階環境影響評価小委員会を閉会する。